

こっこめ通信 09 2022

「夏休みの行事報告」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

台風情報や渡り鳥情報が気になる季節になりました。八丈ビジターセンターでも沢山のウスバキトンボが窓の外を飛び交い、八丈植物公園では秋の虫たちの声が日に日に賑やかになってきています。今回は久しぶりの行動制限のない夏休みとはいえ、感染症対策に留意しながら慎重に実施した夏休み行事の様子を紹介します。(T.K.)

夏休み特別行事の様子

ビジターセンターでは今年も島の夏を存分に楽しんでいただけるような行事を開催しました。ここ2年ほどはコロナウィルス感染拡大防止の観点から島の小学生を対象に募集を行っていましたが、今年は対象をコロナ以前と同じように一般の方に戻しました。そのため、観光・帰省で来島される方も参加できるようになり、たくさんの方々にご参加いただきました。そこで、大盛況だった今年の夏の行事の様子をご紹介します。

「潮だまり探検隊」

①7月28日(木) 13名参加 ②8月12日 7名参加



潮だまり探検隊は人気のある行事なので毎年2回、潮が引きやすい大潮の日で開催しています。

まずは危険な生きものを確認し、さらに、令和2年12月より「ナマコ」に触ることができなくなったことを再確認して、採集スタート！

捕まえるのが難しい魚を狙ったり、岩の隙間にいるクモヒトデを狙ったり、石の下にいる不思議な生きものを探したりと頑張って採集してくれました。最後に採集した生きものを集め、みんなで種類別に分けて観察です。

今年は捕まえやすいヤドカリをたくさん採集して、特徴を見比べることに挑戦しました。ほとんどのヤドカリが「スベスベサングヤドカリ」でしたが、その中に数個体の違うヤドカリも混じていましたね。

来年の夏休みも大潮の日の8月2日、8月16日前後に開催する予定です。お楽しみに！(H.T.)

「夜の昆虫観察会」

8月5日(日) 開催 14名参加



雨予報もありライトトラップを仕掛けられるか心配していましたが、無事に晴れて賑やかな開催となりました。

施設内で行った「昆虫」についてのクイズ解説では、お子さんが次々に手を挙げ正解を連発し、出題者が解説が出来ず残念がる結果に。子供達の年代も近くワイワイとした雰囲気の中で園内での観察に出発しました。

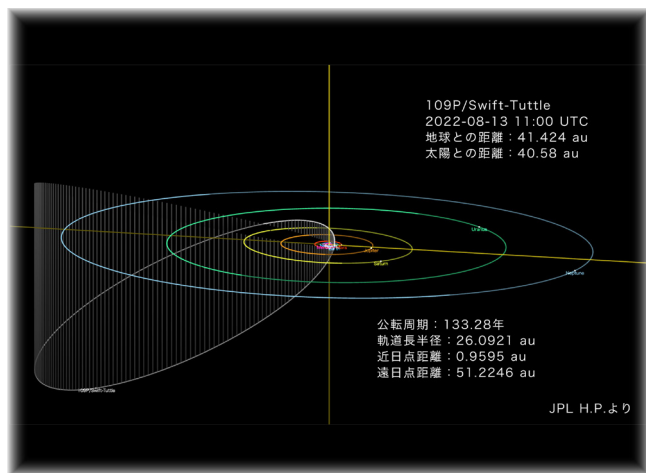
最初昆虫があまり見つからず、サツマギブリばかりがいましたが、子供達はあまり触りたくない…と反応がありません。そのうち、植物の葉の上にいるいろいろな昆虫がいるのを見つけ出し、参加者銘々時間いっぱい夢中になって虫を探しました。そして最後にライトトラップをみんなで観察して終了。見つけた昆虫で一番多かったのはアオドウガネ。写真は樹名板の裏についたミナミヤモリの卵を観察しているところ。

また来年、夜の植物公園でお逢いしましょう！(N.I.)

「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科(旧ツグミ科)の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

「夏の星空観望会」

8月12日（金）開催予定 中止



台風8号接近のため、中止としました。

天候に問題が無ければ、レクチャールームで星空と流星群に関する話題をスライドショーで紹介した後、駐車場にレジャーシートを敷いてグループ毎に座り、ペルセウス座流星群の流星をカウントしながら星空観望を行う予定でした。流星群のできたかは説明するのが難しいところもあり、スライドショーの内容を毎回少しずつ修正しながら実施しています。流星群にはたいいていの場合、成因になっている彗星があり、母彗星といわれます。

左の図はペルセウス座流星群の母彗星、スウィフトタットル彗星の軌道を表したスライドショーの一部です。申込みは満員だっただけに中止は残念でしたが、電話で行事中止のお知らせをしたところ、皆さんの反応は概ね「そりゃ、そうですね。」という好意的なもので助かりました。次回に期待しましょう。（T.K.）

「夏休み子供クラフト教室・八丈島の立体地図を作ろう」 8月21日（日）開催 3名参加



募集人数よりも少なめの3組で実施しました。

事前準備が細かい作業で大変だったので見本の立体地図が完成した時は達成感がありました。参加者も保護者に助けてもらいながら、色塗りや貼り付けを思い思いに頑張ってくれました。最後に記念写真を撮った時、嬉しそうな笑顔を見てとても良かったと思います。

参加者の感想も書いてもらいました。

- ・色塗るのがたいへんだった。（小4男子）
- ・山のかたちのダンボールをはるのが楽しかった。
- ・ちょっとむずかしかったけど楽しかった。（小1女子）
- ・はるのがたのしかった。（小1女子）

皆んな同じ材料を使ったのに個性的な素敵な仕上がりになりました。（M.O.）

「夏休み子供クラフト教室・やってみよう！山海アート」 8月28日（日）開催 5名参加



小学生5人、定員いっぱいで開催できました。山と海から調達した素材を使いオリジナルアートを完成させます。みなさん飽きたり投げ出したりせずに最後まで粘り強く取り組んでいて感心しました。（A.G.）

- 感想
- ・くびがつかれたけどたのしかった。
 - ・うみややまでとったものはざいりょうにしたことがなかったからたのしかった。（小1女子）
 - ・お花がきれいだとおもいました。（小2女子）
 - ・楽しかった（小3男子）
 - ・せんにちこうで星を作るのがむずかしかった。（小3女子）
 - ・山とか海の物を使っておぼけ作っておもしろかったです。（小4女子）

8月13日に開催予定だった「夏の星空観望会」が台風8号の影響を受け中止となってしまう、残念でした。でも、その前日の「潮溜まり探検隊②」は予想に反し海の条件が悪くなかったので開催することができて、ホッとしました。

今年は比較的早い時期から定員いっぱいの行事があり、お断りした方々、ごめんなさい。そしてご参加いただいた方々、ありがとうございました。今年もけがなどもなく、大盛況のうちに終了しました。（良かったです！）

これからも、職員一同皆さんに楽しんでいただけるよう、精進します！またのご参加お待ちしております。（M.K.）

八丈植物公園季節調査会の報告

今月の「八丈植物公園季節調査会」は植物公園の中央部を巡る B コースの二回目になります。

今回の参加者は初めて参加してくれた方お一人だけでしたが、「芝生広場」や「日本の森」など、植物公園の代表的な環境に生育する植物を見てもらうことができました。また昨年はあまり目立たなかったスズミグモの特徴的な大きな巣がいくつも見られ、年によって異なる自然の姿を実感することができました。(T.K.)

八丈植物公園季節調査 (2022 年度第 5 回) 参加者：伊藤、VC 菊池

NO.	和名 (島名)	状態	NO.	和名 (島名)	状態	NO.	和名 (島名)	状態
①ソテツの築山南側			15	アオツツラフジ	花	シダ植物		
1	モチノキ雌木	実	16	アオノクマタケラン	実	1	イシカグマ	
②芝生広場			17	アカメガシワ	若い実	2	オオタニワタリ	
2	スダジイ	虫こぶ	18	アメリカスズメノヒエ	花と実	3	オニヤブソテツ	
3	ヤマモモ雌木	葉	19	イガガヤツリ	花と実	4	タチク라마ゴケ	
③砂場遊戯車道			20	イヌビワ	実	5	タチシノブ	孢子葉
4	ホルトノキ	葉	21	オオムラサキシキブ	実	6	タマシダ	
④日本の森サクラ広場			22	オニタビラコ	花と実	7	トオラノオシダ	
5	ヤブニッケイ	実	23	オヒシバ	実	8	ナチシケシダ	
6	タブノキ	葉	24	ガクアジサイ	若い実	9	ノキシノブ	
⑤日本の森アジサイ山			25	コミカンソウ	花と実	10	ハチジョウカナワラビ	
7	ミツバアケビ	葉	26	シマクサギ	蕾	11	ハチジョウシダ	
⑥車道			27	セイヨウタンポポ	蕾	12	ヒトツバ	
8	シマモクセイ雄木	葉	28	タチスズメノヒエ	花と実	13	ホシダ	
⑦車道			29	テンツキ	実	14	マツバラン	
9	イヌマキ雌木	若い実	30	ハキダメギク	花と実	15	マメツタ	孢子葉
⑧メタセコイア植栽地			31	ハゼノキ雌木	実	今回はシダ植物 15 種を含む 50 種の植物を観察しました。番号と種数が一致しないのは定点観察している植物の番号が重複しているためです。また今回の参加者は植物の勉強をしたいとのご希望があったので、それぞれの植物についてやや詳しい解説をしたため時間がかかり、全体で観察した種数は伸びませんでした。		
10	ヤマモモ雄木	葉	32	ハチジョウキブシ	実			
⑨世界の森			33	ヒメユズリハ	実			
11	イヌマキ雄木	葉	34	ヒメヨツバムグラ	花と実			
12	モチノキ雄木	葉	35	ホソバツルメヒシバ	実			
⑩ソテツの築山北側			36	ママコノシリヌグイ	花			
13	シマモクセイ雌木	葉	37	メヒシバ	花と実			
14	ハゼノキ雄木	葉	38	ヤブニッケイ	実			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。陸貝が続きますが、今回は「ツバキカドマイマイ」にスポットを当ててみたいと思います。



ツバキカドマイマイ *Aegista hachi joensis*

ツバキカドマイマイは伊豆諸島の他に南九州から南西諸島に分布するカタツムリの仲間です。このように飛び離れた分布をする生きものは他にも例があり、黒潮の影響を強く受ける地域の特徴でもあります。

2020 年の環境省レッドリストでは絶滅危惧Ⅱ類に分類され、属の分類も *Trishoplita* から *Aegista* に変更されていますが、素人の我々には理解不能です。筆者は本種の種小名が *hachijoensis* であることも最近まで認識しておらず、勉強不足を思い知ったところでもあります。

八丈本島では少なくなってしまうツバキカドマイマイですが、八丈小島にはまだ相当数が生息しているらしいので一安心です。(T.K.)

2022 八丈ビジターセンター 9 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島(神湊)の潮の満ち引きの時刻です。
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります				1	2	3 ガイドウォーク
4 ガイドウォーク	5	6	7	白露 8	9	10 ガイドウォーク
11 ガイドウォーク 植物公園季節調査会	12	13	14	15	16	17 ガイドウォーク
18 ガイドウォーク	19 ガイドウォーク	20	21	22	秋分 23 ガイドウォーク	24 ガイドウォーク 八丈学講座 「沢の小径自然観察会」
25 ガイドウォーク	26	27	28	29	30	

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！
9/11(日) (13:30～15:00) 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：10名

八丈学講座 「沢の小径自然観察会」

毎月行っている八丈学講座。今月は中之郷地区の「沢の小径」を散策します。
9/24(土) (13:30～15:00) 中学生以上
えこ・あぐりまーと駐車場 集合・解散 参加費：50円 定員：10名

植物公園ガイドウォーク

解説員が植物公園内をご案内します。
毎週 土日及び祝日、(10:30～約1時間) だれでも参加できます。
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：10名

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち
11:00～ おじゃりやれ 八丈島
14:00～ おじゃりやれ 八丈島
15:00～ おじゃりやれ 八丈島
16:00～ 八丈・海・生きものたち
当面の間は上記のみの上映になります

東京都八丈ビジターセンター 2022.9.1 第256号

開館時間 9:00～16:45 年中無休(入館無料)
〒100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷2843
電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888
E-mail：info@hachijo-vc.com
http://www.hachijo-vc.com

編集後記

この夏の八丈ビジターセンターは来館者も多く久しぶりに賑やかな夏休みになりました。新型コロナウイルス感染症についてはまだまだ油断できない状況ですが、少しずつ日常を取り戻すことができるよう、皆で頑張っていきましょう。(T.K.)